



----- セーリング -----

「セーリングの世界選手権に出場しました！」
 高2久保田賢人君が日本代表者の一人として、アメリカのロードアイランド州で行われた420級世界選手権に参加しました。初参加の世界大会は、日本と違うことが多く戸惑ってしまったようです。特に、熱く盛り上がった会場の雰囲気にもまれてしまったり、練習してきた日本と異なるうねりの大きい海面を相手に思うような成果が出せなかったりと、悔しさをにじませながら話をしてくれました。また、慣れない場所ということもあり、一緒に船に乗り込んだペアとの意見の食い違いがあって、コミュニケーションの大切さや精神面の弱さも感じたようです。ペアとは、来年の大会に向けて、練習をすでに開始しているようです。絶対リベンジします！と意気込んでいました。今回の大会を経て、将来セーラーの精神面を支える研究やコーチングを学びたいと思うようになったそうです。今後の活躍にも期待が高まります！



----- バザー委員会より -----

「バザーを終えて」
 9月30日。大型台風が迫る中、今年のおバザーは小学校での開催となりました。終了時刻も14:30と早くなりましたが、予想をはるかに上回る来場者となりました。大勢の方々にご協力いただき心より感謝致します。
 (委員長：丸山奈津子)



----- 水の輪委員会より -----

「編集後記」

5月の顔合わせから怒涛のような日々が過ぎ、あっという間に最終号が発行されてしまいました。様々な場面で必要とされる想像力や団結力を大いに発揮したチームでした。貴重な1年をありがとうございました。(編集長：平木香子)

設楽亜美・美馬麻子・鈴木恵里・大澤智子・飯塚富美子・渡辺聡美・羽尻純・竹内香・小川典子・岸真由・藤森真実・森山秀子・山根真奈美



----- 母の文庫委員会より -----

「2018年度の活動について」

『誰にでもでき、またやっても良いと思える委員会』を目指しました。PTAバザーでの授乳室としての開館は悪天候の中、多数のご利用を頂きました。湘南学園ならではの保護者のための図書館、来年度も委員へ参加をお待ちしています。(委員長：成田亮)



Vol.122 2019年冬号

みずのわ

子ども達一人一人を大切にし、
 個々の違いを楽しみ、
 共にいることを喜び合えるように、
 すべてを調和させていくことが
 PTA活動の夢であり希望でもあるのです。





PTAてらこや 2018年11月18日

「大学進学」を考える

現役大学教授と中高卒業生と中高教員のトークセッション形式で実施しました。大学は自分が探求したい「分野」で選ぶべきであるということとその理由、これから必要となる力は何なのかということが語られ、ミスマッチを起こさないためにも「大学進学」の意味や目的を一度見つめ直す必要があるということが感じられました。



中高の卒業生3名を交えての座談会形式で行いました。卒業してから約2年が経った今だからこそ思う「理想の中高時代」とはどのようなものなのか……。卒業生だからこそわかる学園の課題も含めて、遠慮なしの本音トークで盛り上がりました。卒業生たちもこれからも「仲間」だと感じられる時間でした。



理想の中高時代って??

湘南学園保健養護教諭と語る子どもたちの心

これからのグローバル社会を生きる子どもたちに必要なのは、「正解が一つではない社会に柔軟に対応できる力」であり、そのために必要なことは何なのか養護教諭の視点で語られました。



そして、心が折れてしまう時だってあり、そんな時にはどんなサポートが必要なのか、参加者で共有することができました。



現在、高1情報の授業で実施中の「未来の教室」を体験してもらいました。“モノ”が溢れている今だからこそ、「つくることで学ぶ」ことは大きな意味と可能性を持っています。

3Dプリンター・レーザーカッターといった新たな「つくりかた」との出会いが身の回りの“モノ”の見え方を変えてくれたようです。



未来の教室

PTAの日 2018年11月18日



開会式・贈呈式



台風や猛暑の中、元気に育ったひまわりの種の贈呈式からスタート。

地域清掃



6班に分かれ、学園周辺を感謝の気持ちをかこめて、清掃しました。

サポーターズクラブ



大人も子どもも夢中になった、巨大プラレールづくり。



紙ひこうき、わりばしってっぽう、こま回し等昔遊びも楽しみました。

カフェテリアランチ



ランチに、ポークカレーと肉厚チャーシュー麺、ごちそうさまでした!

ル・レーヴ



ホールに響き渡る美しい歌声に、客席も一体となりました。

湘友会



栗と紅葉のお菓子やお茶碗の柄に、秋を感じながら心洗われるひととき……。

くわの実



キャラクターしおりと毛糸のミニ帽子作りは、子どもたちが夢中で取り組んでいました。

PTA陶芸の日 2018年7月16日

『思い出を創るひととき』



PTA陶芸教室を長年見守り下さる、佐藤和彦先生ご指導のもと、114名の皆さまが白土のお皿に思い思いの絵を添えました。土に触れ、形在る物を創り出す、創造的な時間は貴重なものです。作品と共に、ご参加の皆さまの思い出を育む、かけがえの無いひと時でした。

PTAスポーツ交流会 2018年9月9日

『新競技も好評! 昨年に続き大盛況』



本年度のPTAスポーツ交流会は、昨年度を上回る160名以上の方が、秋の晴天下、気持ちの良い汗をかきました。中でも新競技の大縄跳び、くつしたま入れはチーム毎に作戦が練られ、真剣勝負の戦いとなりました。

PTA援助費企画



年少 10月17日 「オリジナルカレー粉・スパイス & ハーブソルト講習会」	年中 9月19日 「ハーバリウム講習」	年長 10月16日 「子育て学講座」
小1 11月9日 「あやとり教室&お食事会」	小2 11月19日 「アンガーマネジメント講座」	小3 11月28日 「淡路先生による教育講演会」
小4 7月10日 「思春期に必要なこれからの性教育」	小5 11月2日 「秋の旬のお野菜を使った重ね煮」	小6 7月12日 「鎌倉プリンスホテルによるテーブルマナー教室&ランチ」
中1 7月9日 「ボウリング講座&クラス対抗親善試合+CIZAランチ」	中2 10月11日 「ロールオンアロマ・ぶるぶるアロマジェル作りとお食事会」	中3 10月13日 「M3保護者の意見交換ランチ」
高1 11月2日 「横浜中華街揚州飯店にて料理体験とお食事会」	高2 7月4日 「シルクフラワーアレンジメント教室」	高3 7月5日 「鎌倉(荏柄天神社)散策 & 懇親ランチ会」

ひまわりプロジェクト

「ひまわりにかける思い」 高2B 橋本かれん



プロジェクトを作るきっかけになったのは家族でタネを育てたことから始まりです。家では限界があるのもう少し大きいスペースで作りたくて風紀委員会に入って緑化チームで活動することになりました。ひまわりオイルなどの専用の種を福島から輸送していただき学校に何個ものプランターを置いて初年度は育てました。そこから始まったのがひまわりプロジェクトです。サポーターズのみなさんと一緒に福島に行くのが今の目標です。



「頑張れ黒子役のお父さんお母さん!」 サポーターズクラブ 江黒正敏

今年も大輪の花が満開。今年の大輪はお花だけでなく「ひまわりP」がやっと全学園的な活動として幼小中高、先生、父兄が結び付き本格的に始動する事が出来た一年でした。その黒子役としてサポーターズの地道な活動が結果として嬉しく思います。今年からはお母さん達も参加し秋冬パンジー花壇そして夏のひまわり企画を継続発展させ学園の絆の実りを福島へ届けたい。一年を通しての活動です。沢山の黒子役大募集!一緒に汗の寄附を!

